キャラクター名
笹山　純（ささやま　じゅん）

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ノイマン	ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	「妖」メンバー
オプショナル		年齢	16（故）	性別	女
覚醒	渇望	衝動	恐怖	初期侵食率	36 %
出自	疎まれた子	経験	UGNへの忠誠	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	0	0	2			2
精神	6	0	0			6
社会	2	1	0			3

HP	28
行動値	16
(非装備時)	16
戦闘移動	21
全力移動	42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	1		交渉	1	
回避			知覚	3		意志	3		調達	3	
運転：二輪			芸術：裁縫	2		知識：レネゲイド	4		情報：UGN	3	
運転：			芸術：			知識：メンバー	3		情報：噂話	3	
運転：			芸術：			知識：遺産	3		情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				
勝利への道標		0				5+6。C値−1、ダイス+7。対象：3体。
栄光への道標（100↑）		0				5+6。C値−1、ダイス+8。対象：3体。
生還への道標（160↑）		0				5+6。C値−1、ダイス+9。対象：3体。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：強羅瑠璃	
コネ：噂好きの友人	
コネ：霧谷雄吾	
アドバンスドゴーグル	
サポートプログラム	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
触媒	P	N		
強羅瑠璃	P　憧憬	N　悔悟		
両親	P　同情	N　恐怖		
霧谷雄吾	P　尊敬	N　不安		
守るべき日常	P　憧憬	N　恐怖		
「妖」メンバー	P　尊敬	N 疎外感		
鏡　貴志	P　友情	N　悔悟		

最大財産P:　12	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
灰色の脳細胞	1	—	常時	至近	自身	自動	—	
効果：【行動値】＋【精神】。侵食率基本値＋2。								
戦術	7	6	セット	視界	シーン（選択）	自動	—	
効果：ラウンド間、ダイス＋LV個。自身対象不可。								
ファンアウト	1	4	セット	至近	範囲（選択）	自動	—	
効果：戦闘移動を行える。拒否可能。1シナリオLV回。								
常勝の天才	7	6	セット	視界	シーン（選択）	自動	ピュア	
効果：ラウンド間、攻撃力＋（LV×4）。自身対象不可。1シーン1回。								
アドヴァイス	7	4	メジャー	視界	単体	自動	—	
効果：<技能：交渉>C値−1、ダイス＋LV個。								
戦場の魔術師	5	3	メジャー	—	3体	自動	リミット	
効果：【アドヴァイス】<技能：シンドローム>対象：3体に変更。1シナリオ（LV＋1）回。								
インスピレーション	1	2	メジャー	至近	自身	自動	—	
効果：GMに直接質問ができる。1シナリオLV回。								
天性のひらめき	2	4	メジャー	—	—	—	—	
効果：C値−（LV）　※最大値7								
勝利の女神	7	4	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果：達成値＋（LV×3）。1ラウンド1回。								
ドクタードリトル	1	—	常時	至近	自身	自動	—	
効果：私が読めない文字なんてこの世にはないわ。								
真相告白	1	1	メジャー	至近	単体	自動	—	
効果：1シナリオ1回。<交渉>の判定あり。								
効果：								
効果：								

かつて、霧谷雄吾を始め、UGNの穏健派が設立した「日常を守るため」の秘密組織が存在した、その名も「妖」。構成員は同年代の人間で組織されていたが、現在は生き残りが1人しかいないため、事実上解体しているような状態である。

笹田　純…9/14生まれのB型。
ノイマン由来の超高速思考能力を駆使して味方に的確な支援を飛ばすチーム「妖」の指揮官。
シンドローム由来なのかどうかは分からないが、本人も「委員長」と呼ばれるほどにキッチリした性格。
だからといって融通が全く聞かないわけではないが、彼女を折れさせるにはそれなりに苦労した。

かつて笹田はその支援能力を買われ、“遺産”の事件を専門にする「ナイトフォール」に一時期所属していた時期があり、隊長の強羅瑠璃を始め他の人間とも仲がよく、遺産のことになるとよく彼女に相談している姿が印象に残っている。

しかし、その支援能力の高さが幸いし、休む暇もなく任務に駆り出されることによる肉体的疲労が重なり、ある任務の途中に過労により命を落とす。

お前の委員長ぶりは、今でも鮮明に思い出せるよ…
＿＿＿とあるUGN職員の手記より全文抜粋